教科	数学	観点	① 知識・技能	
学年	2年生		② 思考・判断・表現	
授業形態	分割		③ 主体的に学習に取り組む態度	
教科目標	授業ごとの目標が明らかにされ、わかる喜びや楽しさが実感できる授業づくり めあてと振り返りの徹底と、授業の流れの見える化と協働的な学びの意識化			
学期	単元名	学習内容	目標到達のめやす	評価する観点
1学期	式の計算	式の加法・減法	文字を用いた式を活用することのよさを実感し、それを用いて数量や数量の間の関係を的確に表現し、説明することができる。また、いくつかの文字を含む四則計算が正しくできる。	①
		いろいろな多項式の計算		①③
	単項式の乗法・除法 文字式の利用	①②		
1学期	連立方程式	連立方程式とその解	連立方程式の解法に気づき、具体的な事象に活用することができる。またその解の意味が分かる。	①
		連立方程式の解き方		①③
	連立方程式の利用	②		
1学期	一次関数	一次関数	変化や対応についての見方や考え方をいっそう深めるとともに、事象の中から一次関数を見出し、それを式やグラフで表現できる。	①
		一次関数の値の変化		①
		一次関数のグラフ		①②
2学期	一次関数	一次関数の式を求めること	変化や対応についての見方や考え方をいっそう深めるとともに、事象の中から一次関数を見出し、それを式やグラフで表現できる。	①③
		方程式とグラフ		③
		連立方程式とグラフ		③
2学期	図形の調べ方	一次関数の利用	変化や対応についての見方や考え方をいっそう深めるとともに、事象の中から一次関数を見出し、それを式やグラフで表現できる。	②
		角と平行線		①
		多角形の角		①③
2学期	図形の調べ方	三角形の合同	図形の性質を調べる上で基礎となる見方・考え方や基本的性質を、観察、操作や実験などの活動を通して明らかにし、論証の意義と推論の進め方について理解できる。	①③
		証明とそのしくみ		②
		証明の進め方		②
2学期	図形の性質と証明	二等辺三角形	平行線についての性質や三角形の合同条件を根拠にして、三角形や平行四辺形の性質を調べ、それらを活用することができる。また、これらを通して、図形の論証に対して興味・関心を持ち、筋道を立てて考えることができる。	①
		直角三角形の合同		①③
		平行四辺形の性質		①
3学期	図形の性質と証明	平行四辺形になるための条件	平行線についての性質や三角形の合同条件を根拠にして、三角形や平行四辺形の性質を調べ、それらを活用することができる。また、これらを通して、図形の論証に対して興味・関心を持ち、筋道を立てて考えることができる。	①②
		いろいろな四角形		①
		平行線と面積		①
3学期	場合の数と確率	四角形の性質の利用	不確定な事象についての観察や実験などの活動を通して、確率について理解し、それを用いて考察し表現することができる。	②
		確率の求め方		①
		いろいろな確率		③
3学期	場合の数と確率	確率の利用	不確定な事象についての観察や実験などの活動を通して、確率について理解し、それを用いて考察し表現することができる。	②
		箱ひげ図		①
		箱ひげ図とデータの活用		②
		データを活用して、問題を解決しよう	四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味を理解することができる。また、データの分布の傾向を比較して読み取り、批判的に考察し、判断することができる。	②

◎評価の方法

- ①②・・・定期テストや実力テストの点数。また、小テストの点数や課題など
 ③・・・提出物や課題の出来や提出状況。また、授業中における取り組みの様子など

◎学習のポイント（学習の進め方について）

教科書を章ごとに指導していきます。
 予習・復習に取り組み、授業の内容と並行して、ワークを行ってください。